

URGCCマトリクス

【学士教育プログラム学習教育目標とURGCC学習教育目標との対応関係表】

亜熱帯農林環境科学学士教育プログラム

	URGCC学習教育目標	自律性	社会性	地域・国際性	コミュニケーション・スキル	情報リテラシー	問題解決力	専門性
	本学の理念に基づき、知識基盤社会を知性と知識を備えた21世紀型市民として、多様な人々の存在を認めて尊重し、互いに協働して生きていく総合的教養人としての能力	○	○	○			○	○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 大学で学ぶ意義を理解し自立的に行動する能力や21世紀型市民として、世界の多様な国や地域の歴史や伝統、文化を理解し、また、自らがよって立つ国や地域を説明し理解を求めたりすることのできる能力を身に付け、異なる歴史的・文化的背景や価値観をもつ人々と共生していくことができる能力を目指しているため。主に、共通教育(教養・総合領域)、専門基礎教育科目を履修することで身に付ける。						
	国際的な人・物・情報の流れが重要性を増した時代において、地域や世界における複雑化した問題を全人類の視点から取り組むことができる専門的知識人として、多様な情報を受け取り、自らの考えを論理的かつ的確に伝えることができる能力			○	○	○		
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 外国語によるコミュニケーション力を核として養成し、グローバルな知識や情報を吸収、発信し、討論するための基本的な能力を身に付け、情報通信技術を駆使し、幅広い分野の情報を収集し処理・判断する能力を目指しているため。主に共通教育(基幹領域)を履修することで身に付ける。						
	「総合科学」としての農学を支える広範な基礎科学に関する知識及び農学の安定的・持続的生物学生産・環境保全及び生物資源の有効利用の役割を理解し、問題解決に対する責任を認識する能力		○	○			○	○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) フィールド実習などの学部共通科目の授業を通して「総合科学」としての農学の基礎となる知識を身に付け、農業・食料・環境・資源分野の問題解決に対する責任を認識する。また、キャリア系科目を通し、地域における農学的重要性を理解し、社会の一員として地域社会の要求に対応することの重要性を実践的に理解することを目指しているため						
	沖縄の亜熱帯島嶼性という地理的・自然環境条件及び歴史的・文化的特性をふまえて、農林業を取巻く生物の諸特性解明と制御、増殖技術と調節技術の開発並びに流域生態系の環境保全・管理と制御を通じて人間と自然環境との調和を理解し、社会からの要求を確実に捉え、総合的に問題解決する能力	○	○	○	○	○	○	○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 学科共通(コア)科目の履修を通し、沖縄及び亜熱帯地域社会の生物・環境の特性を理解し、地域・国際社会の抱える問題に取り組む能力を目指しているため。外国語文献講読の授業を通し、専門性を基盤とした英語運用能力の修得を目指している。また、卒業論文を通し、問題解決に向かって自立的・計画的に行動し、多様な情報を分析し、総合的に問題解決をすることができる能力を目指しているため						
	社会の要求に対応し様々な科学、技術及び情報を自主的、継続的に学習し問題解決する能力	○						○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 幅広い分野に関心を持ちながら、技術者・研究者として専門能力の向上を自主的に励み、問題を見出し解決する能力を目指しているため。主にコース提供科目から自らの目標達成のため自立的に選択科目を学習することで身に付けるため						
	(植物機能学コース)安心・安全・高品質な作物生産の技術開発を目指して、生理・形態・生態・生化学的機能及び植物と病原微生物との関係性の解明と応用に関する専門知識と応用力		○	○				○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) レベルの高い専門知識を身に付け、専門的職業人として問題解決をすることができる能力を目指し、実験・実習系の授業を通し協働して問題解決する能力を目指しているため						
	(動物機能学コース)家畜を含む動物の繁殖・形態・生理・遺伝的諸機能に関する体系的知識及び亜熱帯域に適合した生産技術開発に関する専門的知識と応用力		○	○				○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) レベルの高い専門知識を身に付け、専門的職業人として問題解決をすることができる能力を目指し、実験・実習系の授業を通し協働して問題解決する能力を目指しているため						
	(森林環境学コース)亜熱帯域の森林生態系の保全・修復と木材利用の双方が調和した流域管理を実践するための専門的知識と応用力		○	○				○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) レベルの高い専門知識を身に付け、専門的職業人として問題解決をすることができる能力を目指し、実験・実習系の授業を通し協働して問題解決する能力を目指しているため						
	(生態環境科学コース)亜熱帯域の自然環境下での昆虫を含む野生生物の進化生態学的特性や土壌を中心とする物質循環系、生物と環境の相互関係に関する専門知識と技術及びそれらを活用した実践的応用力		○	○				○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) レベルの高い専門知識を身に付け、専門的職業人として問題解決をすることができる能力を目指し、実験・実習系の授業を通し協働して問題解決する能力を目指しているため						

学士教育プログラム学習教育目標